## 令和6年度第1回松本市有価資源物価格協議委員会会議録

日時:令和6年9月24日(火)午後4時 会場:松本市役所東庁舎4F 第3委員会室

マボロ サンパか ニ・ゼ	
項目及び発言者	内容
1 開 会 事務局	定刻となりましたので、これより令和6年度第1回松本市有価資源物 価格協議委員会を開催します。 本日はお忙しいところ、ご出席いただきありがとうございます。
2 委員長あいさつ 事務局	開会にあたり、委員長よりごあいさつをお願いします。
委員長	【あいさつ】 日頃から、生活環境の向上のために格別のご協力を賜わり、厚くお礼申しあげます。とりわけ、本市のリサイクル事業が、多くの市民、そして中信リサイクル事業協同組合の皆様に支えられ、円滑に推進されておりますことに、敬意と感謝を申しあげる次第です。 資源化を、より一層推進するためにも、資源物の価格を決定することは大変重要です。また町会への助成金交付は、地域活動の一助にもなっております。本日は十分ご検討いただき、適正な価格が決定されるようお願い申しあげ、あいさつといたします。
3 議長の選出 事務局	次に、価格協議委員会設置要綱第5条の規程により、議長は委員長が 務めることとなっていますので委員会の進行につきまして、委員長にお 願いします。
4 議題 (1) 資源物の価格につい て	それでは、議事に入ります。
議長	議題(1)資源物の価格改定について、事務局から説明をお願いしま す。
事務局	資源物の改定価格案について、資料1で説明 1 価格案について 令和6年9月12日開催の松本市資源リサイクル業務研究会で、品目毎の経済動向による相場価格を基に、売却額から経費を除いた額になるように調整額を用いて算出した額である。アルミは日刊市況通信価格に調整額10円を上乗せ、鉄は東京製鐵購入価格から調整額28円を差引く。紙類は、日本経済新聞相場から2円差引く。古布は前回と同じ0円。生きびんは現状のまま。 2 松本資源物リサイクル業務研究会での意見 (1) 品目毎の相場動向アルミは、6月まで円安の傾向もあり、上昇していたが、6月をピークに下落。2月の相場に比べると、40円の上昇となってある。鉄相場もアルミは高の表別であると、40円の上昇となってある。鉄相場もアルミ同様、7月をピークに下落している。売払価格は、7月をピークに下落。10円を上乗せている。売払価格は、アルミは日刊市况通信価格に調整額10円を上乗せ、鉄は東京製鐵購入価格から調整額28円を差引くことでよい。元払研格は、アルミは日刊市况通信価格に調整額10円を上乗せ、鉄は東京製鐵購入価格がるい。売払価格は、10円を上乗せ、鉄は東京製鐵購入価格が高いる。売払価格は、10円を上乗せ、鉄は東京製造まりで動きがない。業界全体で引き続き厳しい状況が続いている。生きびんについて特段大き、日本経済新聞相場から2円を送りで動きがない。実別全体で引き続き厳しい状況が続いている。生きびんについて特政大き、調整額を検討して欲しい。回収量の減少傾向が続いているので、対応は難しいかもしれないが、引き続き検討してほしい。

項目及び発言者	内容
委員長	ただ今の事務局の説明について、意見や質問などがある方はいらっ しゃいますでしょうか。
各委員	(意見・質問なし)
委員長	価格については提案どおりでよいとのことですので、事務局案のとおりで価格を決定したいと思います。  (事務局案) アルミ 166円(現行から40円値上げ) 鉄 17.6円(現行から5.9円値下げ) 新聞紙 5.5円(据置き) 雑誌 2円(据置き) 投ボール 4.5円(据置き) 古布 0円(据置き) ー升びん 4円(据置き) ビールびん(大) 5円(据置き) ビールびん(中・小) 4円(据置き) ジュースびん 5円(据置き) (委員の承認)
委員長	以上、価格について決定いただきましたが、適用の期日については、   10月1日からの回収分でよろしいでしょうか。
	(委員の承認)
(2) その他 委員長	その他、何かございますでしょうか。 無いようですので、司会を事務局へお返ししたいと思います。議事の 速やかな進行にご協力をいただきまして、ありがとうございました。
7 閉 会事務局	委員長、ありがとうございました。 それでは、以上を持ちまして令和6年度第1回有価資源物価格協議委員会を閉会いたします。みなさま、ありがとうございました。